

箱根登山電車  
Hakone Tozan Railway

こころまち つくろう  
KEIHAN  
登山電車

富士山に一番近い鉄道  
富士急行

NANKAI

大井川鐵道

Shintetsu

報道発表資料

平成21年9月3日

箱根登山鉄道株式会社  
富士急行株式会社  
大井川鐵道株式会社  
叡山電鉄株式会社  
南海電気鉄道株式会社  
神戸電鉄株式会社

山岳路線を持つ東西の鉄道会社6社で

# 「全国登山鉄道‰(パーミル)会」を結成

共同で旅客誘致に取り組みます

9 / 5 (土) 南海電鉄難波駅で共同PRを実施

箱根登山鉄道、富士急行、大井川鐵道、叡山電鉄、南海電気鉄道、神戸電鉄の6社では、『観光地が沿線にあり、かつ登山鉄道としての性格を有している』という点で共通していることから、このたび勾配を示す単位である「‰」(パーミル)になぞらえ「全国登山鉄道‰(パーミル)会」を結成します。

各社は共同キャンペーンを実施することで、一体感を醸成するとともに、旅客誘致を図ります。

なお、9月4日(金)には、世界遺産・高野山(和歌山県)において、設立総会を実施するとともに、第1回目となるキャンペーンを9月5日(土)に南海電鉄難波駅(大阪市中央区)にて行い、6社が共同でチラシやパンフレットを配布し、それぞれの沿線への旅行を呼びかけます。

詳細は別紙のとおりです。

‰(パーミル)とは

パーミルのパー(PER)は「~につき」を意味する接頭語、パーセント(%)のパーと同じ。セント(CENT)は百を意味するのでパーセントは百分率となる。

同様にミル(MIL)は千のことであり、パーミルは千分率のことであるが、鉄道では勾配の程度を示す単位に使われる。例えば40パーミルとは水平距離1000mに対し40mの垂直距離を持つ勾配のこと。



「全国登山鉄道‰(パーミル)会」ロゴマーク

[別 紙]

1. 会の名称

全国登山鉄道%。(パーミル)会

2. 構成会社および勾配区間

箱根登山鉄道株式会社(本社：神奈川県小田原市、社長：和田 雅邦)

箱根湯本～強羅までの8.9kmの間がほとんど急勾配で占められ、  
最急勾配は80%。

富士急行株式会社(本社：山梨県富士吉田市、社長：堀内 光一郎)

大月～河口湖までの26.6kmで約500mの高低差を登り、最急勾配は40%。

大井川鐵道株式会社(本社：静岡県島田市、社長：伊藤 優)

千頭～井川までの25.5kmの間の最急勾配が90%。

叡山電鉄株式会社(本社：京都市左京区、社長：森 俊行)

二軒茶屋～鞍馬までの4.7kmの間の最急勾配が50%。

南海電気鉄道株式会社(本社：大阪市中央区、社長：亘 信二)

高野下～極楽橋までの10.3kmの間の最急勾配が50%。

神戸電鉄株式会社(本社：神戸市兵庫区、社長：原田 兼治)

全線69.6kmの8割以上が勾配で占められ、最急勾配が50%。

3. 活動内容

共同キャンペーンの実施やロゴマークなどの策定

共通パンフレット、ポスターの作成

4. 第1回目のキャンペーンについて

日 時：平成21年9月5日(土) 13時～15時

場 所：南海電鉄難波駅 2階中央口(大阪市中央区難波)

内 容：加盟6社の社員が勢ぞろいし、%会共通のチラシやパンフレットを配布。  
登山鉄道ならではの楽しさや沿線の魅力をPRします。

以上